



会長	阿部賢悟	幹事	遠藤光則	会報	飯塚仁哉	渡辺光悦
	佐藤静元		江川元徳		布施孝尚	

例会場 サンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 事務所 サンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2296回例会 2011. 3. 31 No.33

本日の出席率

- ・本日の出席率 55.77%
- ・前回確定出席率 63.5%

ニコニコボックス

- ・阿部賢悟会長 東日本大震災、お見舞申し上げます。復旧等お忙しい中での例会への出席ありがとうございます。
- ・佐藤幸一会員 3月29日、妻の75歳の誕生日、元気で迎えました。いつものことですが美しい花を贈っていただき、有難うございました。
- ・鈴木彦太会員 東日本大震災に対して、川崎大師RCの元竹田幹事ご夫婦よりお見舞文を頂いております。会員皆様の復帰をお祈りします。
- ・飯塚仁哉会員 営業中のスタンドはどこも長蛇の列、交通渋滞の元、昨夜も夢でガス欠乏者の責め苦に会い、寝汗をびっしょりかきました。
- ・江川元徳会員 復興へ、希望！
- ・山田直志会員 ボランティアの一週間でした。ご協力いただきました会員の皆様に心より感謝申し上げます。「ありがとうございました！」
- ・菅原文之会員 大震災で犠牲になられた方の鎮魂を祈って。
- ・佐藤静市会員 被災お見舞い申し上げます。
- ・長沼盛雄会員 地震の後片付けもやっと終わり、仮営業ながらようやく再出発致しました。義援金はいりませんから、お店にお立ち寄り頂ければ幸いです。
- ・高橋義文会員 被災地区の方々大変と思います。我がクラブ被害の合ったメンバーの方々に、当クラブの対応はどうか？

- ・菅野幸一郎会員 本日の河北新報14ページにも載っておりますが、今回の大震災特別報道写真集が、限定版1冊1,000円で販売になります。購入希望者は私に申し込んで下さい。確保致します。尚、4月9日発売予定です。
- ・遠藤光則幹事以下、大震災からの復興に向けて、力を合わせて進みましょう。
 布施孝之会員 村上武彦会員 佐々木崇会員
 佐々木源悦会員 小泉洋会員 佐々木一寛会員
 富士原裕子会員
 以上、ありがとうございました。

会長要件 阿部賢悟会長

先日の悪夢のような東日本大地震津波発生から3週間が経とうとしております。会員の皆様如何お過ごしでしょうか。各メディアの報道によりますと全国の死者・行方不明者の合計が約27,600名と、阪神淡路大震災を上回る被害の実態が、解明が進むに連れて拡大しており、特に宮城県に於きましてはその被害は甚大となっているところでございます。更に、地震、津波による東京電力福島原子力発電所の事故につきましても復旧作業が進まず、被爆者も出るなど一刻も早く収束にすることを願うところであります。

一方、当登米市ではライフラインも一部を除き大部復旧されてまいりました。完全ではございませんが、事業所、事務所、店舗も営業を再開してきており、厳しい中にも明るさが見えてきつつあり非常によろこばしいことと思っております。

先週の例会に於きまして、南三陸町への資源輸送の支援に早速小野寺伸浩会員、小泉洋会員が手をあげられ参加致しました。被災者でもあり忙しい中での積極

的に参加していただきまして大変ありがとうございます。先日の新聞報道には、佐沼ロータリークラブという名称で出ておりましたが、実際には、阿部泰彦会員、山田直志会員、伊藤俊郎会員、岩渕栄市会員を中心に多くの会員の協力で、南三陸被災者を長沼温泉ヴィーナスの湯への送迎入浴サービスを続けています。私達の会員の中でこうした温かいボランティア活動がされており、心から感謝申し上げる次第です。その他にも多くの会員が、それぞれの立場で一生懸命ボランティアをなさっていると聞いております。ロータリーで言います職業奉仕、こういった時非常に大事な行動だと思います。当クラブ会員は、被災当事者ではありませんが、その中での支援活動は大変意義深いことと思っております。

今日の例会も、前回に引き続き支援活動、色々なご意見等の交換例会となっております。是非ご意見をいただきたいと思っております。まだまだ余震が続いております。充分に気をつけて、健康に注意し、事業に心を一つにして頑張り、一日も早く復興をしていただきたいと思っております。

幹事報告 遠藤光則幹事

- ・ガバナー事務所より
 1. 米山奨学生オリエンテーション・奨学金授与式中止のお知らせ
 2. 国際ロータリー第2520地区義援金並びに救援物資のお願い。
- ・ガバナーエレクトより。
2011~2012年度地区協議会中止のお知らせ。
- ・川崎大師RCの鈴木さん、東京荒川RCの服部さんより、何か必要なものはないか、何かしてほしいものはないかという連絡を頂いております。

各委員会報告

- ・親睦活動委員会 (佐々木源悦委員長)
4月21日(木)に開催予定の「お花見例会」について、皆様のご意見をお伺いしたいと思います。
出席会員間の話し合いで、4月21日(木)は通常例会とする。
- ・山田直志会員
先日、皆さんにご要望申し上げました支援品につきましては、大変多くの会員の方からいただきありがとうございました。一応本日で受け付けは終了させていただきました。
阿部泰彦会員が南三陸町(志津川)の行政と打ち合わせをし、若鯨さん、当社、市より計6台のバスをチャーターし、7ヶ所の被災地から毎日3台~6台のバスで3月25日から3月31日(本日)まで被災された方々を受け入れさせていただきました。その内訳は、
3月25日(金) 入谷小学校 130名
3月26日(土) 津山林業センター 100名
3月27日(日) いこいの森 150名

- 3月28日(月) 志津川小学校 80名
- 3月29日(火) 志津川高等学校 100名
- 3月30日(水) 志津川小学校 107名
- 3月31日(木) 歌津中学校 170名

計840名の皆様をご案内することが出来ました。伊藤俊郎会員には、バス提供と運転手として、岩渕栄市会員には運転手として、他多くの皆様のご協力をいただきました。FMで物資提供のお願いを放送していただきましたお陰で色々な支援品が数多く届いております。今後ヴィーナスの湯にて展示し、希望する被災者にお持ち帰りしていただきたいと思っております。色々な方々と接し、ボランティア活動の意義をもう少し深く考えて見たい一週間でした。皆様方のご支援に心から感謝申し上げます。

◎情報交換 (担当：遠藤光則幹事)

- ・小泉洋会員
3月25日(金)災害物資輸送ということで、志津川ベイサイドアリーナから避難所(入谷)まで数回に渡って物資輸送のお手伝いをさせていただきました。驚いたことに、やはり車そのものが地面に埋没しているとか、倒壊しているとか、半転回して川の中に入っているとかといった悲惨な状況を目のあたりにしました。この3km位の距離にどれだけの車が被災しているかといえますと、約250台です。全体を見るとどれだけの台数になるのかと思いましたが、物資につきましては、全国から集まってきて食物等は行き届いているように見えますが、車そのものや交通手段等足がないので不便ではないかと思いましたが、バイクとか自転車といった身近な交通手段があると被災地の方々は助かるのではないかと感じました。

- ・高橋義文会員
海外のロータリークラブのお見舞メールが何通も来ております。西門ロータリークラブを通して台湾の3472地区、元西門ロータリークラブのメンバー、ジョセフさん、3420地区パストガバナーとして、果物、野菜等の物資支援の申し込みがありました。私の判断で生鮮食物はお断りし、他の方法での配慮をさせていただきたいと返信しました。それに対し、ジョセフさんが所属している大林RCが震災のためにMGプロジェクトを組んでもよいという提案がありました。今後の課題として考えていただきたいと思っております。

- ・山田直志会員
被災者の住居について。私共も18日からお客様にご案内しておりますが、その当時は約100件の空室がありましたが、5日間位で全てうまり、今はキャンセル待ちの状態です。行政の方では、団体の集団移転に全力を投入するという事です。そのため個別に関するものについては会員の皆様の身近な所でそういった物件がありましたら当社にお知らせ下さるか、行政の方に申し込んでいただけたら、ある程度解消するのではないかと思います。